



近江聖書教会の愛する兄弟姉妹。7月5日より近江聖書教会会堂にて主日礼拝式を再開することとなりました。皆様と顔と顔を合わせて、再会できることは大きな喜びであります。しかし、新型コロナウイルス感染拡大が終息したわけでないため、慎重に行動する必要もあります。感染者数が減っていると同時に、新型コロナウイルスの感染拡大の第2波がくる可能性が高いといわれています。従って、第2波の発端とならないために皆様が「ウイルスをうつさない、又うつらない」ための以下のガイドラインに従って、会堂に集っていただくようお願い致します。

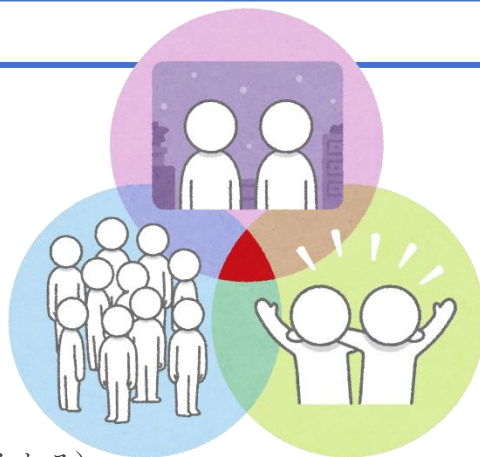
### 新型コロナウイルスの感染について（厚生労働省より<sup>1</sup>）

#### ■ 感染の仕方

- 飛沫感染：感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
- 接触感染：感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

#### ■ 3密（密閉、密集、密接）

「集団感染が生じた場の共通点を踏まえると、特に



1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、

2. 密集場所（多くの人が密集している）、

3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

という3つの条件が同時に重なる場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられています。部屋をこまめに換気しましょう。また、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。」

近江聖書教会会堂は換気が悪く、人が密で集まって過ごす空間のなかに集団で集まろうとしています。以上の3密が（密閉、密集、密接）すべてが重なり、クラスター発生の防止を心がけることが重要です。

従って、新型コロナウイルスをうつさない、又うつらないために対策を導入することは不可欠となります。隣人と自身の健康、また命を守るために皆様に以下のガイドラインに沿って行動していただくよう、お願い致します。

なお、この対策を通して教会堂での3密を100%防ぐことはできませんので、多少の感染リスクは必ず残ります。少しでも不安な方は遠慮なく通常通り、ネット上のライブ配信によって礼拝式にお参加ください。

<sup>1</sup> [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/yobou/index\\_00013.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/yobou/index_00013.html)

# 主日礼拝式ガイドライン

最も大事なことは個々人の意識です。

大体の感染は無症状の感染者による感染である事実を踏まえて「自分は無症状で感染している」と想定し、飛沫を散らさない、隣人に接触しない行動を心がけることが最も重要です。

## 皆様にご協力のお願いします

### ■ 接触感染と飛沫感染を防ぐためにご協力ください

#### A) ご自宅にて

- 検温を計測し体調を確認してください。
- 体調が悪い場合は大事をとってください。

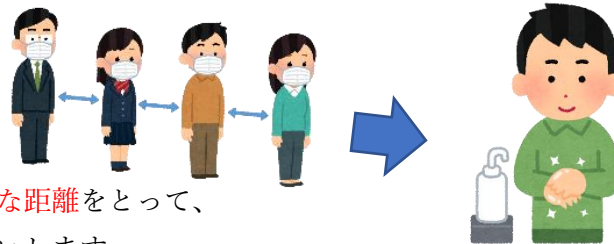


#### B) ご自宅から教会堂へ移動する時

- 不織布マスクと飲み物とご自分の聖書ご持参ください。  
(接触感染防止のため聖書と新聖歌の共有を中止とさせていただきます)
- 乗り合わせと公共交通機関ご利用の場合は必ず手の消毒とマスク着用をお願いします。  
また、マスクや顔を手で触らないよう心掛けてください。

#### C) 教会堂に到着した時

- 到着時にお互いに十分な距離をとって、順番に必ず消毒をお願いします。  
(スーパーのレジで並んでいることをイメージしてください)
- 教会堂内では必ず鼻と顎が隠れるように不織布マスクを正しく着用し、隙間が空いていないかを確認してください。



×鼻が出ている、鼻の部分に隙間がある



×あごが出ている

#### D) 教会堂内での注意

- 握手、ハグやハイタッチは控えてください。
- 設置されている椅子を移動せずご着席ください。
- 飛沫感染予防のために賛美を歌うことはなるべく控えてください。  
(口パク⇒可、小声⇒限界)
- こまめに水分補給を行ってください。
- 会話する際は正面に立たないようにお願いします  
(ミュージカルの舞台上でセリフをお客様に向かって喋るイメージ)



## 教会側の対策

### ■ 3密を避けるための対策



#### 1. 「密閉」を避けるために：換気

- 両入り口を常に開けっ放しにし、扇風機とサーキュレーターで教会堂を換気致します。
- 大変暑い時期で熱中症の恐れもあるため、エアコンも常につけておきます。

#### 2. 「密集」を避けるために：分散

2020年7月5日より以下のように3つのグループ（滋賀、京都A、京都B）に分散して礼拝式を近江聖書教会会堂で開催致します。\*全グループが集う合同礼拝式を旧大津公会堂で開催致します。

7月5日	7月12日	7月19日	7月26日
滋賀	京都A	京都B	合同



8月2日	8月9日	8月16日	8月23日（講壇交換）	8月30日
滋賀	京都A	合同	京都B	滋賀



#### 3. 「密接」に対する対策：距離

- マスク着用で90%程の飛沫を押さえることができますが、多少の飛沫はもれてしまいます。会話をする時は十分な距離をとることを心がけて頂くようお願いします。
- 皆様の椅子と椅子の間に距離を空けておきます。
- 講壇側の方に飛沫感染防止のためのビニールシートを設置致します。



教会堂の備品などの消毒を徹底致します！

以上